※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	教養数学	単位数	１単位	年次	全年次 （数学Ⅰ履修済後）
使用教科書	使用しない						
副教材等	整理＆演習　基本ワーク数学　（増進堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 授業では、課題に対して、みずから考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
- 数学Ⅰ・Ａの分野（数と式、２次関数、図形と計量、個数の処理、確率）や小中学校の知識をおさらいし、理解をより深めるために問題演習をします。就職試験に対応できる技能の習熟を図ります。

２　学習の到達目標

- 数学ＩＡや小中学校の内容について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ることを目標とする。
- 数学ＩＡや小中学校の内容について、事象を数学的に考察する能力を培うことを目標とする。
- 数学ＩＡや小中学校の内容について、数学のよさを認識し、習得した知識、習熟した技能、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ・Ａや小中学校の内容を中心とした問題に対して、正確な解答を導き出せるようになる。	公式の成り立ちを理解し、その公式を用い自ら考え判断し、問題に取り組むことができる。どのような過程で解くかの途中式を自分で書くことができるようになる。	学んだ公式や解法を問題演習等において積極的に使うことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	数の計算と歩合算	数の計算 式の計算 因数分解 歩合算 文章問題	a：計算力を養う。 b：文章問題においては、いろいろな問題の言い回しに対応できる。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度
	比と約数、倍数	比 約数と倍数	a：計算力を養う。 b：文章問題においては、いろいろな問題の言い回しに対応できる。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度
	無理数、1次方程式	根号を含む式の計算 式の値 1次方程式 連立方程式	a：計算力を養う。 b：対称式についてはいろいろな変形ができる。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度
後半	2次方程式、1次不等式	2 次方程式 1 次不等式 2 次不等式	a：1 次不等式や 2 次不等式を解くことができる。 b：2 次方程式のいろいろな解法を使い分ける。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度
	1次関数、2次関数	1次関数とグラフ 2次関数とグラフ	a：グラフを書くことができる。グラフの交点の座標を求めることができる。 b：直線で囲まれた三角形の面積を求めることができる。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度
	場合の数と確率、平面図形	図形と角　合同な図形 相似な図形　円 図形の面積　三平方の定理 立体の表面積･体積 三角比　規則性の問題 場合の数と確率	a：用語を知っている。公式を導くことができ、問題を解くことができる。 b：いろいろな状況の問題をいろいろな解法で解くことができる。 c：様々な問題に意欲的に取り組む。	単元テスト プリント	単元テスト プリント	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度